

教育民生常任委員長報告

令和3年3月19日

今期定例会において、教育民生常任委員会に審査付託となりました議案14件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る3月8日に委員会を開催し、担当部長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第21号「三次市精神障害者医療費支給条例（案）」外13議案については、審査の結果、いずれも全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において、各委員から述べられた指摘及び意見について、その主なものを申し上げます。

議案第22号「三次市医師育成奨学金貸付条例（案）」については、周知活動や奨学生に対するフォローアップによって事業成果が上がるよう、長期的な視点を持って取り組まれない。

次に、議案第30号「三次市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（案）」については、税率改正の必要性について市民に対する説明をこれからも丁寧に行うと共に、新型コロナウイルス感染症の影響に係る減免等の継続の検討も続けられたい。

以上、述べました事項のほか、審査の過程において各委員から述べられた指摘及び意見についても、今後十分に反映していただくよう要望し、委員長報告を終わります。